

名前：

最近、インターネットやパソコンを使う人が増え、本や新聞もコンピュータを使って読む人が増えた。インターネットで新聞を読めば、自分の国のことだけでなく、世界のこともやさしく早やく読むことができるし、事件のことをだれより早く分かることができる。それで、今からはカミ新聞を読む人はどんどんなくなっていくと思う人がいるかもしれないが、私はそう思わない。まず、いくらインターネットのきびつがよくなったとしても、パソコンの大きさや重さを考えると、毎日、持って歩くことはできないし、ベタリが足りないはずだ。もちろん新聞を見ることしか使えないとしたら、話しは違ふかもしれない。また、インターネットのは、てんがすごいだけれど、それは最近の何十連の急は、てんなので、まだ、インターネットを使うことに慣れなかつた人が大いいるのだ。年が取った

人よりそれに慣れるのにも、と時間がかかると思う。字を画面ではなくて、本やカミの上の字を読むのも大切なものだと思う。ゲーム、仕事のこと、パソコンの画面を見る時間は増えていくのだ。目も休にもよくないはずだ。最後に、まだ新聞を読むことを楽しむ人も大いいる。バスの中、地下鉄の中などで新聞や本を読む人をどこでも見られる。これにもうごの人たちに慣れているのだ。新聞に文を載せる人は、一度新聞が出てしまったら、書き直すことがほとんど、できないので何度も確認し、書き直して載せる。それはインターネット新聞よりきびしいと思う。たしかに、前よりは新聞を読む人は少なくなっているかもしれない。でも、新聞が好き、文や字を、カミの上の文や字を読むことが好きな人も、と慣れている人がいる限り、新聞は、と、私たちの生活の中で、読まれていると思う。

1800字